

私たちの沼津を より環境にやさしいまちに

本市は、美しく豊かな自然環境を次世代に継承するため「環境にやさしいまちづくり」を目指して、低炭素社会や循環型社会、自然共生社会の実現に努めており、新エネルギー・省エネルギー機器の設置および省エネルギーフォームの普及促進や、生ごみや食品ロスの削減に向けた啓発、環境講座やエコ活動コンテストの開催などを行なっています。

6月の環境月間にあたり、本市の環境に対する施策を紹介します。これを機に、環境のために自分ができることについて考えてみませんか。

☎055・934・4741

環境政策課

身近なところから

エコ活動に取り組もう

本市では、市民一人ひとりの身近なエコ活動を推進するために「ぬまづエコ活動コンテスト」を開催しています。コンテストは誰でも参加することができ、皆さんの応募活動は、市ホームページや冊子を通して紹介しています。コンテストを通して多くの人が自分なりのエコ活動を考えることは、エコの輪が広がることに繋がります。

今回、令和元年度にみんなのエコ（高校以上・職場・団体部門）で見事大賞に輝いた、大川美紀さんにお話を伺いました。

大川さんが営む駄菓子屋では、ビニール袋のかわりに、新聞で作った紙袋に駄菓子を入れます。大川さんは「この紙袋は母のアイデアなんです。昔から自宅で使っていた、新聞を折って作ったごみ箱をアレンジしました。簡単に作れるので皆さんにも試してほしいです」と話してくれました。この紙袋は、ものを無駄にせず上手に使う昔ながらの知恵と、少しの工夫から生まれたエコ活動といえます。お店では子供たちも一緒に折ることもあるそうで、次世代にもその知恵が伝わっています。

少しの工夫がエコに繋がります！



大賞を受賞した大川さん

「ぬまづエコ活動コンテスト」は平成22年度から始まり、これまでの応募総数は延べ596件にのぼります。過去の応募活動の中には、夏の日差しを遮る緑のカーテンや地域で行う暑さ対策の打ち水、給食の残飯ゼロを目指した学校の取り組みなどがあり、子供から大人まで、家庭だけでなく地域や学校でも、エコ活動が行われています。

初年度はわずか10件だったコンテストの応募数は徐々に増え、昨年度は74件もの応募がありました。コンテストを通し、市内にエコの輪が着実に広がっています。



過去に応募された活動の例
①海岸のごみ拾い②新聞で作った紙袋③緑のカーテン

Check!

今年度も皆さんから大募集!! 第11回ぬまづエコ活動コンテスト～地球のミライは沼津から～

部門	募集内容
ぬまづのミライ	沼津市の環境をより良いものとするために、市・市民・事業者が一体となり活動するためのイメージキャラクターとキャラクターの名前
エコチャレンジ	日常生活の中で誰もが気軽に取り組める家庭でのエコチャレンジ(省エネやごみの減量)など
みどりのカーテン	地球温暖化対策と熱中症対策などを兼ねた、目にも地球にもやさしい自宅の「みどりのカーテン」写真

対象 市内に住むか通勤・通学する人

応募方法 市役所7階環境政策課または市ホームページにある所定の用紙に必要事項を記入し、郵送またはメールで

応募期限 9月30日(水)

※応募頂いた取り組みは、市ホームページや冊子などで紹介します。

※ぬまづのミライ部門で採用されたキャラクターは、今後の沼津市の環境に関する様々な事業や場面で活用する予定です。

☎環境政策課 ☎055-934-4741



詳細はこちら

市の施策の一例を紹介します

エココツアクション

環境にもお財布にもやさしい「エコのコツ」を紹介します。皆さんもぜひ、取り組んでみて下さい。

- テレビを見ないときは電源を切ろう
→年間光熱費の節約: 約860円
- 入浴後は髪をしっかりと拭き、ドライヤー使用は短時間にしよう
→年間光熱費の節約: 約950円
- 自動車の発進時は5秒で20キロメートル程度でゆっくりスタートしよう
→ 10%程度燃費が改善



詳細はこちら

新エネ・省エネ機器設置費及び省エネルギーフォーム補助金の交付

より快適で省エネな生活のために、太陽光発電システム・蓄電池の設置や住宅の断熱改修、高断熱浴槽への切り替えなど、工事費の一部を補助します。

市民エコプロジェクト支援制度

市ホームページ等を通して個人や団体で行う環境保全活動の紹介や、活動への助言を行うなどして、皆さんのエコ活動を応援します。



詳細は、お気軽にお問い合わせ下さい。

沼津市環境基本条例

これまでの「沼津市環境保全基本条例」を改正し、4月から新たに「沼津市環境基本条例」が施行されました。

近年、地球温暖化やオゾン層破壊の進行など、地球上では多くの環境問題が発生しています。「沼津市環境基本条例」はこうした問題に対して、沼津だけでなく、地球全体を見据えた広い視野を持って環境保全に取り組むことを定めたものです。

私たちには、かけがえのない環境を守り育て、次の世代へ引き継いでいく責任があります。その責任を果たすため、市だけでなく市民や事業者、旅行者などの滞在者が相互に連携し、環境保全につながるような行動をしなくてはなりません。

市民の皆さんは、日常生活の中で環境に与える負荷を減らす意識を持ち、行動をすることが重要となります。



Proud NUMAZU
ストップ地球温暖化
～気づく環境・築く未来～

誇り高く環境にやさしいまち

本市における市民意識調査の結果をみると、80%以上の人が詰め替え商品の購入をするなど、ごみの減量を意識し、また、使用していない場所の消灯に気を付けるなどの省エネ・省資源行動をしていると回答しています。このように本市では、市民の環境に配慮する意識の高さが伺えます。

環境にやさしいまちづくりのヒントは、皆さんの日常の意識や行動の中にあります。例えば「エコバッグを常に携帯している」、「生ごみを捨てる際には十分に水を切る」など、一つひとつは小さなことですが、日常の行動であるからこそ、積み重なると大きなエコ活動になります。さらに、こうした積み重ねが本市の美しい自然環境を守り、次世代へ継承していくことにもつながるのです。

今一度、日常生活の中に目を向け、できることを考えてみませんか。身近なことから少しずつみんながエコに取り組むことが、誇り高く、環境にやさしいまちの実現へとつながります。